

第77回全日本体操団体選手権 大会要項

主催：（公財）日本体操協会
主管：三重県体操協会
後援：（一財）上月財団、三重県、四日市市
協賛： テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーグループ
セノー

1. 期 日

2023年11月23日(木)～26日(日)

11月23日 (木) 会場練習
11月24日 (金) 会場練習
11月25日 (土) 審判会議、監督会議
11月26日 (日) 男子・女子団体決勝

※テレビ放映(調整中)

2. 会 場

四日市市総合体育館

〒510-0886 三重県四日市市日永東一丁目3番21号

Tel:059-348-4100 (総合体育館)

3. 参加資格と条件

【参加資格】

(1)男子

- ① 2023年度開催の下記大会(表1)の成績により出場権を与えます。
- ② 年齢制限は、中学3年生以上とします。
- ③ チーム補欠としての登録選手は2名までとします。

表1 男子通過基準	チーム数
① 「全日本学生選手権(1部・2部)」、「全日本シニア選手権(1部)」 上記2大会における得点を順に並べ上位12チーム ※大会結果とは別に6-6-4で通過順位を決定する	12
② インターハイ上位2チーム	2
③ 全日本ジュニア選手権(1部) 上位1チーム	1
④ ジュニアナショナル選手を対象とする選抜チーム1チーム	1

※世界選手権及びアジア競技大会日本代表選手(補欠選手除く)が全日本シニアを欠場した場合、NHK杯の得点を読み替えて再計算を行う

(2)女子

- ① 2023年度開催の下記大会(表2)の成績により出場権を与えます。
- ② 年齢制限は12歳以上(2023年12月31日までに達する者)
- ③ チーム補欠としての登録選手は2名までとします。

表2 女子予選		チーム数
①	下記3大会における得点を順に並べ上位 15 チーム 「全日本ジュニア選手権(1部)」 「全日本学生選手権団体(1部・2部)」 「全日本シニア選手権(1部)」 ※大会結果とは別に6-6-4で通過順位を決定する	15
②	ジュニアナショナル強化選手を対象とする選抜チーム	1

※世界選手権及びアジア競技大会日本代表選手(補欠選手除く)が全日本シニアを欠場した場合、NHK杯の得点を読み替えて再計算を行う

【参加条件】

- ① 2023年度本協会への選手登録を済ませた者としてします。
- ② 外国籍選手の出場はチーム1名までとします。
(短期ビザではない滞在証明書の写しを提出して下さい)。

4. 競技に関する通達事項

(1)適用規則

男子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用

女子:2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用

競技規則は2023年版FIG競技規則に準ずる。

(2)団体競技方法(2023年版FIG競技規則に準ずる)

- ① 各組2チームずつ編成し、1名ずつ交互に演技を行うFIG決勝方式とします。
- ② 男女とも6名の選手の内、3名が演技を行い、その合計得点を得点とします。
- ③ オーダーおよび補欠選手との交代の提出は監督会議前までに行ってください。
- ④ 演技を行う選手の申告は、各ローテーション開始の挨拶を行う際に、変更の有無にかかわらず、D1審判に行ってください。

(3)班編成について

① 男子

男子のⅡ班は、全日本シニア選手権と全日本学生選手権の得点を並べて上位8チームで成績順に当てはめます。Ⅰ班は全日本シニア選手権得点と全日本学生選手権大会の得点を並べて下位4チームで成績順に編成します。ジュニアチームは原則※1上記チームの種目に続けて当てはめ、ジュニア選抜チームはⅠ班跳馬後半グループに編成しオープン参加とします。

※1 ジュニアチームが前年度8位以上の成績を収めた場合、8位以上のチーム数を今年度ジュニア通過上位からⅡ班にシードします(Ⅱ班後半チームに配置)。

② 女子

女子のⅡ班は、全日本団体選手権通過順位の上位8位チームを成績順に編成します。Ⅰ班は下位7チームを成績順に編成し、ジュニアナショナル選抜チームをゆか後半グループに編成しオープン参加とします。

(4)会場およびサブ会場

- ① 本大会では、演技台(ポディウム)を設置しません。
- ② サブ会場は男女10種目を設営します。
- ③ 炭酸マグネシウムは各所属で持参し使用してください。
- ④ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流す予定です。

(5) 器械器具

- ① 本大会はセノー社製(2023 製品カタログ版)を使用します。
- ② 跳躍板について
 - ・「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。
 - (注)バネの取り外しはできません
 - ・「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(6) 女子ゆかの音楽について

- ・伴奏曲はデータでの提出とします。提出方法は別途連絡します。
- ・データのエラーに備え、各自 CD を準備し携行してください。
- ・1枚につき1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備下さい。

5. AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみに AD カードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役職		配布枚数
部長	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
監督	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外(フェンスの外側)まで入ることができます。	1
選手	正選手6名および補欠選手2名とします。	8
コーチ	競技中に競技場内に入れるコーチは2名とします。	4
トレーナー	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	1

6. 表彰

- (1) 男・女優勝チームには優勝杯を授与します。
- (2) 1位～3位にメダル(決勝の正選手6名)と賞状を、4～6位には賞状を授与します。
- (3) 同点は同順位として表彰します。

7. 保険について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

※ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

8. ドーピング検査について

- (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否、回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了す

ることができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

(3) 血液検査の対象となつた競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。

(4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、以下ウェブサイトを確認して下さい。

(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA): <https://www.playtruejapan.org/>

(5) 本大会は治療特例(TUE)事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については以下ウェブサイトを確認して下さい。

JADATUE ホームページ: <https://www.playtruejapan.org/medical-staff/>

(6) 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、以下ウェブサイトからダウンロードできます。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)「18 歳未満競技者親権者 同意書」:

https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf

(7) 18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となつた際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみです。当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となつた場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。

ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合は、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。

9. 演技写真撮影および SNS による広報活動について

(1) 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。

(2) 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。

(3) 出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。

※ 大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(4) 競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式 HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。

※ 大会期間中、本協会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(5) 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会受付にて「撮影許可証」を1,000 円にて販売します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影して下さい。

この撮影許可証は、一般販売も行います。

10. 参加申し込み

期 日:2023年10月23日(月)～10月27日(金)15:00 まで

申込方法:大会申込は以下 URL から手続きをしてください。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(公財)日本体操協会 会員登録管理システム:<http://jga-web.jp/>

参 加 料:団体 1 所属につき 50,000 円

※ JASRAC(日本音楽著作権協会)負担金 女子選手のみ 1 名につき 500 円

連 絡 先:〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8 階

(公財)日本体操協会

「第77回全日本体操団体選手権 参加申込」係

jigyo@jpn-gym.or.jp

11. 帯同審判員の派遣について

男女とも団体選手権に参加する所属は、1種審判資格を有する1名の審判員を派遣してください。

派遣できない場合には、審判員委嘱費として 70,000 円を納入してください。

※届け出期限 2023年9月29日(金) 大会連絡先まで届け出てください。

12. その他

(1)所属の車両乗り入れについて

駐車場に限りがあり、他の運動施設でのイベントと重なり満車になる可能性があります。

可能な限り公共交通機関をご利用ください。

(2)競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3)上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。

以上